神奈川県の地震概況 2024年7月

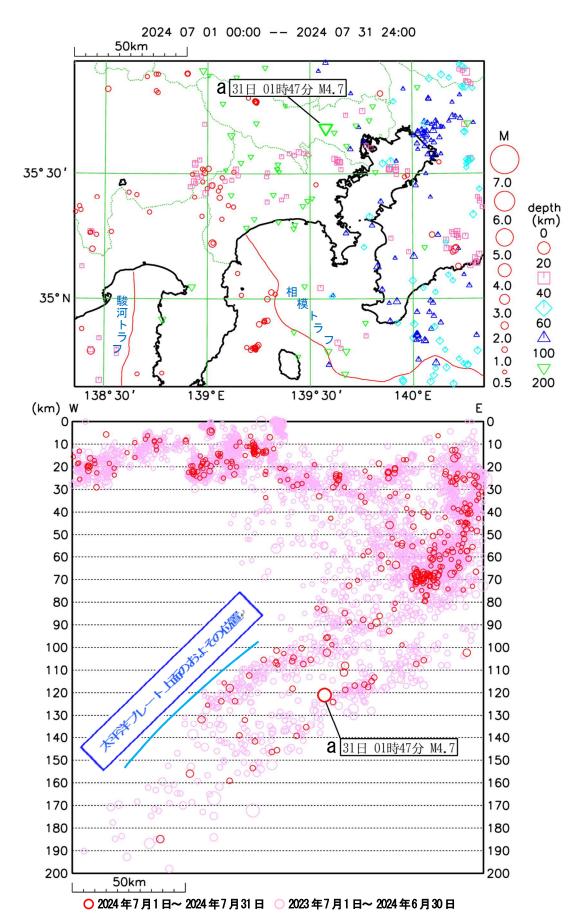


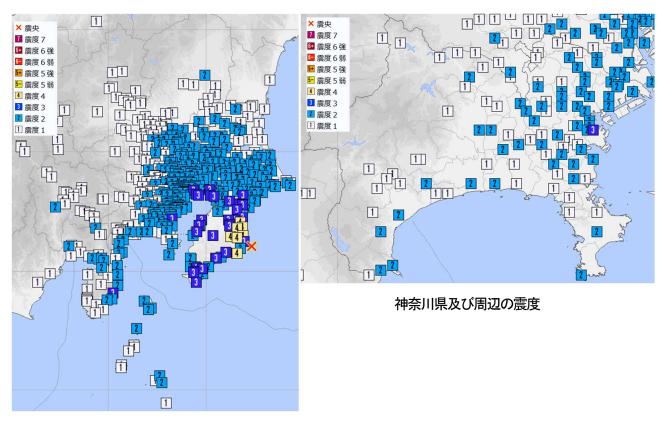
図1 神奈川県及び周辺域で発生した地震の震央分布図(上)と断面図(下)(MO.5以上)

概況

令和6年7月に神奈川県内で震度1以上を観測した地震は6回(6月は8回)で、このうち震度3以上を観測した地震は2回(6月は0回)でした(表1)。

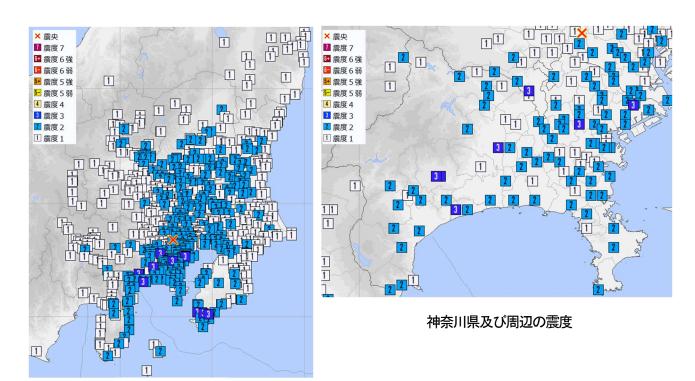
7月4日12時12分に千葉県東方沖で発生した地震(深さ49km、M5.2、図1の範囲外)により、千葉県で 震度4を観測したほか、関東・甲信越地方、静岡県で震度3~1を観測しました。神奈川県では横浜市で震 度3を観測したほか、震度2~1を観測しました(図2)。

31日01時47分に東京都多摩東部で発生した地震(深さ121km、M4.7、図1中のa)により、千葉県、東京都、神奈川県で震度3を観測したほか、関東・甲信越地方、福島県、静岡県で震度2~1を観測しました。神奈川県では横浜市、川崎市、二宮町、秦野市、厚木市で震度3を観測したほか、震度2~1を観測しました(図3)。



広域の震度

図2 7月4日12時12分 千葉県東方沖の地震の震度分布図(×は震央)



広域の震度

図3 7月31日01時47分 東京都多摩東部の地震の震度分布図(×は震央)

表1 神奈川県内で震度1以上を観測した地震

・ 震度分布図や震度の表 (観測点別) は気象庁ホームページの「震度データベース検索」で参照することができます (https://www. data. jma. go. jp/svd/eqdb/data/shindo/index. php)。

	地震発生日/時分	緯度 経度	深さ (km)	マグニチュード	震央地名	最大震度	最大震度を観測した都道府県	県内の最大の震度
1	2024/7/4 12:12	35 [°] 12.5' 140 [°] 27.8'	49	5.2	千葉県東方沖	4	千葉県	3
2	2024/7/8 05:01	27° 02.4' 139° 16.8'	598	6.4	小笠原諸島西方沖	3	東京都	1
3	2024/7/16 22:19	36° 02.5' 140° 06.0'	65	4.2	茨城県南部	3	茨城県、栃木県	1
4	2024/7/18 20:07	33 [°] 34.0′ 140 [°] 14.5′	100	5.7	八丈島東方沖	3	東京都	2
5	2024/7/22 10:07	36° 46.7' 140° 44.6'	89	4.8	茨城県北部	3	福島県、茨城県、栃木県、埼玉県	1
6	2024/7/31 01:47	35 [°] 40.9' 139 [°] 34.6'	121	4.7	東京都多摩東部	3	千葉県、東京都、神奈川県	3

表 2 神奈川県内で震度1以上を観測した地震の各地の震度

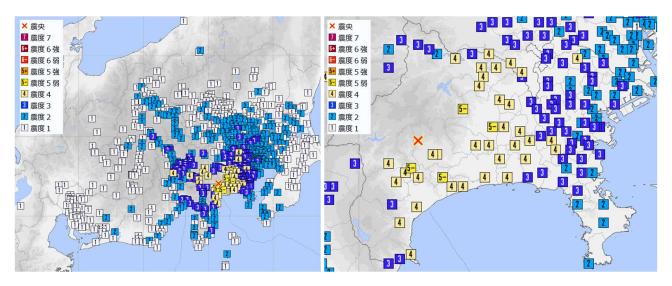
表 2	震源時(日時分)	以上を観測した地震の各地の震力を表現した。	2 緯度	 経度	深さ	M (マグニチュード)			
1			35 ° 12.5' N 1			M5.2			
'	神奈川県 震度 3:		00 12.0 14 1	21.0 L	IOMII	.110.2			
		横浜鶴見区鶴見*,横浜鶴見区馬場	*,横浜鶴見区末	広町*,横浜	神奈川[区神大寺*			
	12324	横浜神奈川区広台太田町 * 横浜西							
		横浜中区山下町 * 横浜中区山吹町	*,横浜中区日本	大通*,横浜	保土ケ	谷区上菅田町*			
		横浜磯子区磯子*,横浜磯子区洋光	台*,横浜金沢区	白帆*,横浜	金沢区	釜利谷南*			
		横浜港北区大倉山*,横浜港北区日	吉本町*,横浜港	北区綱島西	*,横浜	=塚区平戸町*			
		横浜戸塚区鳥が丘 * ,横浜港南区野							
		横浜緑区鴨居*,横浜瀬谷区中屋敷	7.00						
	横浜都筑区池辺町 * 川崎川崎区宮前町 * 川崎川崎区千鳥町 * 川崎川崎区中島 川崎幸区戸手本町 * 川崎中原区小杉陣屋町川崎中原区小杉町 * 川崎宮前区宮町川 * 横須賀市光の丘平塚市浅間町 * 藤沢市打戻 * 藤沢市長後 *								
		茅ヶ崎市茅ヶ崎,三浦市城山町 * ,大							
		厚木市中町*,中井町比奈窪*,箱柜 相模原中央区水郷田名*	河汤本*,具眡四	」石 * ,汤川原	河中大				
	 震度 1:		構近保土ケ公区	油戸町*構	近会沿向	₹			
	版/又 「.	横浜戸塚区戸塚町*横浜港南区丸							
		横浜栄区桂台南*横浜泉区岡津町							
		横浜都筑区茅ケ崎*川崎高津区下							
		川崎麻生区片平*,横須賀市坂本町							
		藤沢市辻堂西海岸*,逗子市桜山*	,座間市相武台*	,綾瀬市深谷	中*,葉	山町堀内*			
		寒川町宮山*,大磯町月京*,二宮町	「中里*,小田原市	5久野,秦野市	曾屋,秦	野市平沢*			
		南足柄市関本*,神奈川大井町金子							
		愛川町角田*,清川村煤ヶ谷*,相模			邹*,相	莫原緑区小渕*			
		相模原緑区中野*,相模原緑区久保							
2	2024 年 07 月 08 日 05 神奈川県 震度 1 :	5 時 01 分 小笠原諸島西方沖 横浜中区山手町	27 ° 02.4' N 1	139 16.8° E !	b98km	M6.4			
3		2 時 19 分 茨城県南部	36 ° 02.5' N 1	140° 060' F	65km	M4.2			
		横浜鶴見区末広町*,横浜神奈川区							
4		0時07分 八丈島東方沖	33 ° 34.0′ N 1			M5.7			
	神奈川県 震度 2:	横浜中区山手町,横浜中区山下町*	横浜港北区日吉	本町*,横浜	戸塚区鳥	鳥が丘∗			
		横浜泉区和泉町*,川崎川崎区宮前	町*,川崎川崎区	千鳥町*川	崎 幸 区	□手本町*			
		横須賀市光の丘,藤沢市大庭*,三浦	市城山町 * ,綾瀬		,厚木市	中町*			
		湯河原町中央			-				
	震度 1:	横浜鶴見区末広町*,横浜神奈川区							
		横浜磯子区洋光台*横浜金沢区白							
		横浜旭区今宿東町*横浜旭区上白		,					
		横浜緑区鴨居*,横浜瀬谷区中屋敷 川崎中原区小杉陣屋町,川崎中原区	7.00 000 000 000 000 000 000		• • • • •	-			
		川崎中原区小杉碑屋町川崎中原区横須賀市坂本町*,平塚市浅間町*			,				
		海老名市大谷*,寒川町宮山*,秦野							
		清川村煤ヶ谷*,相模原中央区水郷		-					
5	2024年07月22日10) 時 07 分 茨城県北部	36° 46.7' N 1			M4.8			
		横浜神奈川区広台太田町*,横浜中							
		川崎中原区小杉陣屋町川崎宮前区							
6	2024年07月31日0	1 時 47 分 東京都多摩東部	35 ° 40.9' N 1	139° 34.6' E	121km	M4.7			
	神奈川県 震度 3:	横浜保土ケ谷区上菅田町*川崎川	崎区宮前町*,二	宮町中里*,	秦野市官	 量屋			
		秦野市平沢*,厚木市中町*							
	震度 2:	横浜鶴見区鶴見 * 横浜鶴見区馬場							
		横浜神奈川区広台太田町*,横浜西							
		横浜中区山吹町*横浜保土ケ谷区							
		横浜金沢区白帆*,横浜金沢区寺前	*,横浜金沢区釜	村谷南*,横	浜港北[区日吉本町*			

横浜港北区綱島西*横浜戸塚区島が丘*横浜港南区野庭町*横浜旭区今宿東町*横浜旭区上白根町*,横浜旭区川井宿町*,横浜緑区十日市場町*,横浜緑区鴨居*横浜瀬谷区中屋敷*,横浜瀬谷区三ツ境*,横浜栄区小菅ケ谷*,横浜泉区和泉町*横浜都筑区池辺町*,川崎川崎区千鳥町*,川崎川崎区中島*,川崎幸区戸手本町*川崎中原区小杉陣屋町川崎中原区小杉町*,川崎宮前区宮前平*,川崎宮前区野川*川崎麻生区片平*,横須賀市光の丘横須賀市坂本町*,平塚市浅間町*,鎌倉市御成町*藤沢市打戻*,藤沢市長後*,藤沢市辻堂西海岸*,茅ヶ崎市茅ヶ崎,逗子市桜山*三浦市城山町*,大和市下鶴間*,海老名市大谷*,綾瀬市深谷中*,寒川町宮山*大磯町月京*,小田原市久野,小田原市荻窪*,南足柄市関本*,中井町比奈窪*神奈川大井町金子*,松田町松田惣領*,山北町山北*,箱根町湯本*,湯河原町中央愛川町角田*,清川村煤ヶ谷*,相模原中央区水郷田名*,相模原緑区大島*相模原緑区中野*,相模原緑区橋本*

震度 1: 横浜西区みなとみらい*,横浜中区日本大通*,横浜南区六ツ川*,横浜南区大岡*横浜港北区大倉山*,横浜戸塚区平戸町*,横浜戸塚区戸塚町*,横浜港南区丸山台北部*横浜栄区桂台南*,横浜泉区岡津町*,横浜青葉区榎が丘*,横浜青葉区美しが丘*横浜都筑区茅ケ崎*,川崎高津区下作延*,川崎多摩区登戸*,藤沢市大庭*座間市相武台*,葉山町堀内*,伊勢原市伊勢原*,開成町延沢*,真鶴町岩*相模原中央区中央,相模原南区磯部*,相模原緑区小渕*,相模原緑区久保沢*

【期間外】

8月9日19時57分に神奈川県西部で発生した地震(深さ13km、M5.3)により、神奈川県の厚木市、中井町、松田町、清川村で震度5弱を観測したほか、関東地方、中部地方、近畿地方で震度4~1を観測しました(図4)。



広域の震度

神奈川県及び周辺の震度

図4 8月9日19時57分 神奈川県西部の地震の震度分布図(×は震央)

^{*} は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

表3 8月9日19時57分 神奈川県西部の地震による神奈川県内各地の震度

	震源時(日時分)	震央地名	緯度	経度	深さ	M (マグニチュード)
						, , , , ,
1		時 57 分 神奈川県西部	35 ° 24.6′ N			M5.3
		厚木市中町*,中井町比奈窪*,				
	震度 4:	横浜戸塚区戸塚町*,横浜戸塚[区鳥が丘*川崎宮	前区宮前平	*,平塚市	浅間町*
		藤沢市大庭*,藤沢市打戻*,藤	沢市長後*,茅ヶ崎	市茅ヶ崎,海	老名市大名	*
		座間市相武台*,綾瀬市深谷中	*,寒川町宮山*,大	磯町月京*	,二宮町中	里*
		小田原市荻窪*,秦野市曽屋,秦	野市平沢*,厚木市	下津古久*	,伊勢原市	伊勢原*
		南足柄市関本*,神奈川大井町	金子*,山北町山北	*,開成町延	沢*,箱根	町湯本*
		真鶴町岩*,愛川町角田*,相模	原中央区中央相模	原中央区水	郷田名*	
		相模原南区磯部*,相模原緑区	大島*,相模原緑区	中野*,相模	原緑区橋	本*
	震度 3:	横浜鶴見区末広町*,横浜神奈川	区神大寺*,横浜	西区浜松町	*,横浜中[区山手町
		横浜中区山下町*,横浜中区山	次町*,横浜南区大	岡*,横浜保	土ケ谷区	上菅田町*
		横浜磯子区磯子*,横浜磯子区	羊光台*,横浜金沢	区白帆*,横	浜金沢区	釜利谷南*
		横浜港北区日吉本町*,横浜港	北区綱島西*,横浜	戸塚区平戸	町*,横浜	巷南区野庭町*
		横浜港南区丸山台北部*,横浜	但区大池町*,横浜	旭区今宿東	町*,横浜	但区上白根町*
		横浜旭区川井宿町*,横浜緑区-	十日市場町*,横浜	緑区鴨居*	,横浜瀬谷	区中屋敷*
		横浜瀬谷区三ツ境*横浜栄区	小菅ケ谷 * ,横浜泉	区岡津町*,	横浜泉区	和泉町*
		横浜青葉区榎が丘*,横浜青葉	区美しが丘*,川崎	川崎区宮前	町*川崎「	中原区小杉町*
		川崎多摩区登戸*川崎宮前区	野川*,川崎麻生区	万福寺*川	崎麻生区	片平*
		鎌倉市御成町*,藤沢市朝日町	*,藤沢市辻堂西海	岸*,逗子市	桜山*,大	和市下鶴間*
		小田原市久野,湯河原町中央,相	模原緑区小渕*,相	模原緑区与	瀬*,相模	原緑区久保沢*
	震度 2:	横浜鶴見区鶴見*,横浜鶴見区	馬場*,横浜神奈川	区広台太田	町*	
		横浜西区みなとみらい*,横浜中	区日本大通 * 横	兵南区六ツ	*	
		横浜保土ケ谷区神戸町*横浜	金沢区寺前*,横浜	港北区大倉	山*,横浜	栄区桂台南*
		横浜都筑区池辺町*,横浜都筑[区茅ケ崎 * 川崎川	崎区千鳥町	*,川崎川	崎区中島*
		川崎幸区戸手本町 * 川崎中原[区小杉陣屋町,川崎	高津区下作	延*,横須	賀市光の丘
		横須賀市坂本町*,三浦市城山	町*,葉山町堀内*	,相模原緑区	若柳	
	I.					

- ・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、米国大学間地震学研究連合(IRIS)の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。
- ・本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000(行政界・海岸線)』 を使用しています(承認番号: 平29情使、第798号)。

ホームページアドレス: https://www.data.jma.go.jp/yokohama/shosai/01-bosai/01-sizen/06-jisin-gaikyo/

- ・本資料は気象庁ホームページの利用規約 (https://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/coment.html) に準拠します。
- ・掲載した資料は後日の調査により変更されることがあります。

<問い合わせ先> 横浜地方気象台 電話:045-621-1999

8月26日は「火山防災の日」です

近年、富士山の想定される火口の範囲の拡大や、桜島で大規模噴火の可能性が指摘されたことなど、日本全国で火山活動が活発化した際の備えが急務となり、活動火山対策特別措置法が改正されました。この改正では、火山調査研究推進本部の設置や、8月26日を「火山防災の日」と定めることなどが盛り込まれています。

8月26日は、明治44年(1911年)に日本で最初の火山観測所が浅間山に設置された日です。浅間山は、明治42年(1909年)から噴火が活発化しており、住民の不安が高まっていました。このため、長野県知事の依頼と震災予防調査会、長野測候所の協力により、観測所が設立されました。しかし、初代の観測所は冬期の観測や噴火時の安全性に問題があったため、大正12年(1923年)に南山麓に「浅間火山追分観測所」が建設されました。その後、軽井沢測候所を経て、現在は気象庁火山監視・警報センターが浅間山の観測を行っています。

噴火災害から身を守るためには、気象庁が発表する火山防災情報に基づき、噴火警戒レベルに応じた行動をとることが重要です。情報は、気象庁ホームページやテレビ、ラジオ、携帯電話、防災行政無線などで確認できます。また、火山防災マップで事前に情報を収集し、避難場所や想定される火山現象を確認しておくことも大切です。

8月26日の「火山防災の日」や9月1日の「防災の日」をきっかけに、火山への理解を深め、 噴火に備えてください。

火山防災の日特設サイト(気象庁)

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/kazanbosai/index.html

